

募集テーマ

県民の「ホンネ」を可視化！  
幸福実感と政策をつなぐ新提案募集

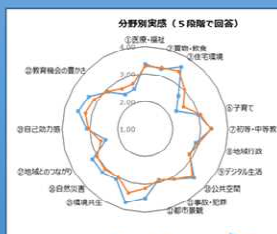
分野

ウェルビーイング

多角的な視点から分析

- ・ 県民の実感と客観的指標の関係
- ・ 年代、性別、地域ごとの特徴 など

ウェルビーイング指標



客観的指標

統計

事業実績

など

政策分野毎の  
強み・弱み

新しい政策の立案

県民目線に立った  
事業手法の見直し

ウェルビーイング指標を用いた政策立案

①現状・課題

- ✓ 本県では「静岡県総合計画～しずおかウェルビーイングプラン～」を策定し、県民一人ひとりの幸福実感を重視する「ウェルビーイング」視点を取り入れ、県民が幸せを感じられる静岡県づくりを推進している。
  - ✓ 具体的には、県民幸福度調査により県民の幸福実感の把握に努め、幸福度指標※の調査結果を政策立案に活用している。
  - ✓ 一方で、県民幸福度調査による全体結果では、背景要因や施策に直結する示唆までは十分に捉えきれておらず、より効果的な政策立案のために、県民が何を重視して幸福を感じているかを、より具体的・客観的に把握する必要がある。
- ※デジタル庁HP：幸福度指標 <https://well-being.digital.go.jp/>

②実現したい未来

- ✓ 既存の幸福度調査を補完する新たな手法が確立され、本県各部署において、県民の幸福実感に影響する因子を的確に把握し、得られた分析結果をもとに、県民目線に立った施策立案・政策改善が可能となった状態
- ✓ 県民自身が自らの幸福実感に影響する因子を把握し、幸福実感につながる行動をとることができる状態

## 静岡県企画部企画課

### 募集テーマ：県民の「ホンネ」を可視化！幸福実感と政策をつなぐ新提案募集

#### ③民間企業との協業イメージ

既存の幸福度調査を補完する形で、幸福実感の背景要因を深掘りできる調査や得られた結果を分かりやすく可視化・分析し、県の政策検討や県民への還元につなげられる手法。

【想定する提案例】※あくまで例示であり、これに限るものではありません。

- ✓ 既存の幸福度調査では気づけない新たな示唆につながる（幸福実感に影響する）要因や、項目間の関係性を明らかにする分析
- ✓ 調査設計、回答導線、分析ロジック、県民へのフィードバック方法まで含めた調査手法の提案
- ✓ 県民自身が、自らの価値観や幸福実感の傾向に気づける仕組み
- ✓ 分析結果の政策への活用方法

【提供可能なアセット】

- ✓ 調査機会等の創出（県が毎年約5,000名を対象に実施する幸福度調査等）
- ✓ 県のもつSNSアカウントからの発信機会
- ✓ 関係機関等との連携・調整

#### ④担当部署／担当者コメント

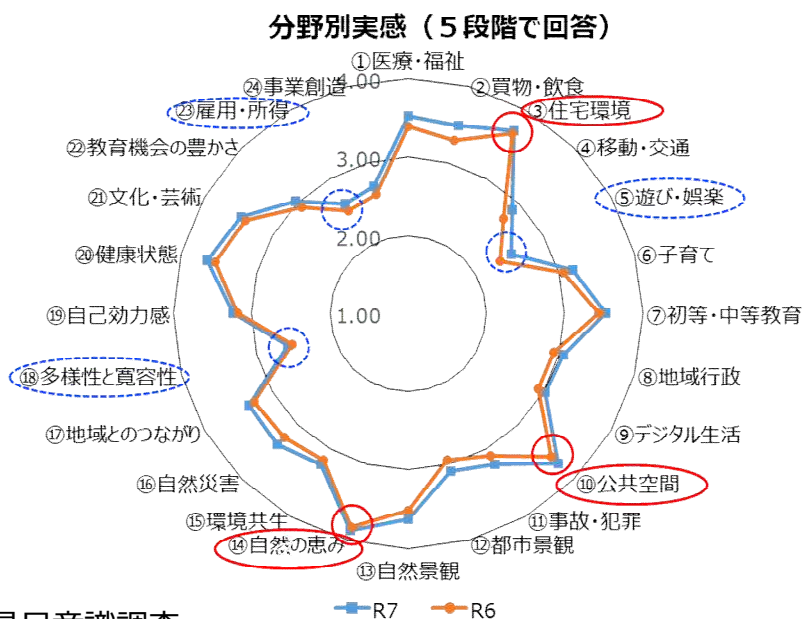
県政運営にウェルビーイングの視点を取り入れ、行政サービスの受け手である「県民の目線」に立って政策の充実・強化に取り組んでいます。県民の皆さんが何を大切に、どのようなときに幸せを実感しているのかを、より深く理解したいと考えています。

この取組によって、県職員がさらに県民の声を受け止めながら事業を実施できるようになり、政策が県民のウェルビーイング向上につながっていくことを目指しています。

また、県民の皆様が幸福実感につながる要素が可視化されることで、静岡県の良さに改めて気づき、幸せを感じられる場面がもっと増えていくことも期待しています。

ぜひ、一緒に幸福度日本一の静岡県を作っていきましょう。

#### 関連取組の内容



幸福度に関する県民意識調査